

平成 26 年度 ふじのくに地域・大学コンソーシアム共同公開講座

常葉大学 / 東京大学 / 静岡県清水港管理局 / 静岡市商業労政課 / 静岡市まちづくり公社 / しずおかオープンデータ推進協議会

学生の手で地域資源を 探して・活かそう！

全3回開催

9/6
SAT

10/12
SUN

11/15
SAT

地域の活性化のためには、地域の資源を活かすことが重要です。学生が地域資源の発掘や開発に関わることで、地域で生きる人材の養成に役立ちます。また、学生の若い活力を吹き込むことで、新たな事業展開の可能性が生まれます。本公開講座では、講演やパネル・ディスカッションだけでなく、学生による地域資源の発掘と実践発表を通じて、地域の活性化について考えたいと思います。

主催：静岡県、一般社団法人ふじのくに地域・大学コンソーシアム
共催：常葉大学法学部 地域法政策研究・実践センター

第1回 学生による地域資源を活用したビジネスの可能性

9月6日(土) 14:00-17:00

(清水マリビル7階：静岡市清水区日の出町9-25 / 定員：100名)

第2回 学生による地域資源を活用したアートイベント「ミナトブンカサイ 2014」

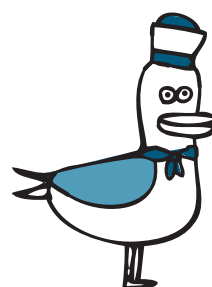
10月12日(日) 12:00-19:00 (雨天の場合、10月19日(日)に順延)

(清水港日の出地区特設会場：静岡市清水区日の出町3 / 定員：100名)

第3回 学生と地域資源としての文化・景観

11月15日(土) 14:00-17:00

(常葉大学水落校舎：静岡市葵区水落町1-30 / 定員：200名)



申込み不要
入場無料！

★詳細はホームページにて

ふじのくに地域・大学コンソーシアム：<http://fujinokuni-consortium.or.jp/> / tel 054-249-1818

第1回 学生による地域資源を活用した
ビジネスの可能性

9月6日(土)
14:00-17:00
会場：清水マリビル7階

学生が地域資源を新たな視点で捉え直すことでイノベーションを創出することが可能になります。また、学生のインターンシップが地域活性化や地域資源の発掘につながることも考えられます。学生に地域活性化の起爆剤として期待するだけでなく、学生による地域資源を活用したビジネスの可能性について、考えてみませんか。

公開講座とパネルディスカッション

国際ワークショップ
CitySwitch でまちのビジョンをつくる

山代 悟
(ビルディング・ランドスケープ主宰)

市街地・商店街活性と
学生インターンシップ

宇賀田 栄次
(静岡大学学生支援センター・特任教授)

静岡・清水の中心市街地活性化の現況

松浦 高之
(静岡市役所商業労政課・課長)

パネル・ディスカッション

山代 悟 / 松浦 高之 / 宇賀田 栄次
黒瀬 武史 (東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻・助教)
一ノ瀬 彩 (茨城大学工学部都市システム工学科・助教)
司会：柴 由花 (常葉大学法学部・准教授)

関連企画

港の機能変化にともない将来の再生イメージが議論されている清水港日の出地区。ここに今年5月、東京電機大学、大連理工大学、ソウル科学技術大学から日中韓の学生が集い、日の出地区の未来像を描き出す4日間の集中ワークショップを行いました。今回はこのワークショップの成果をもとにそれぞれ発展させた提案をもちより、港の未来像を発表します。

「CitySwitch みなとふじ 2014
清水港日の出地区再生 日中韓国際ワークショップ 成果発表会」

9月6日(土) 10:00-12:00
(会場：浪漫館 14階展示室(マリビル別館)※公開講座とは会場が異なります)

主催：東京電機大学、CitySwitch Japan
協力：大連理工大学、常葉大学、鈴与株式会社

清水マリビル7階：静岡市清水区日の出町 9-25
浪漫館 14階：静岡市清水区港町 2-10-1
清水駅、新清水駅より静鉄バス
三保山の手線「波止場フェルケール博物館」下車

